

2021年3月期

決算説明資料

【はじめに】

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策及び、当該説明会へご参加される方及び関係各位の、健康と安全面を第一に考慮し2021年3月期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)の開催を中止することといたしました。

従来は、決算説明会開催後に、当社ホームページ「株主・投資家情報」に、当該説明会の動画及び説明会資料を掲載しておりましたが、開催の中止により決算説明に関する資料のみを、ホームページ上で公表させていただくこととしました。何卒ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

1. 2021年3月期 決算概要
2. 2022年3月期 決算予想
3. 2022年3月期 事業活動
4. 会社概要

1. 2021年3月期 決算概要

2. 2022年3月期 決算予想

3. 2022年3月期 事業活動

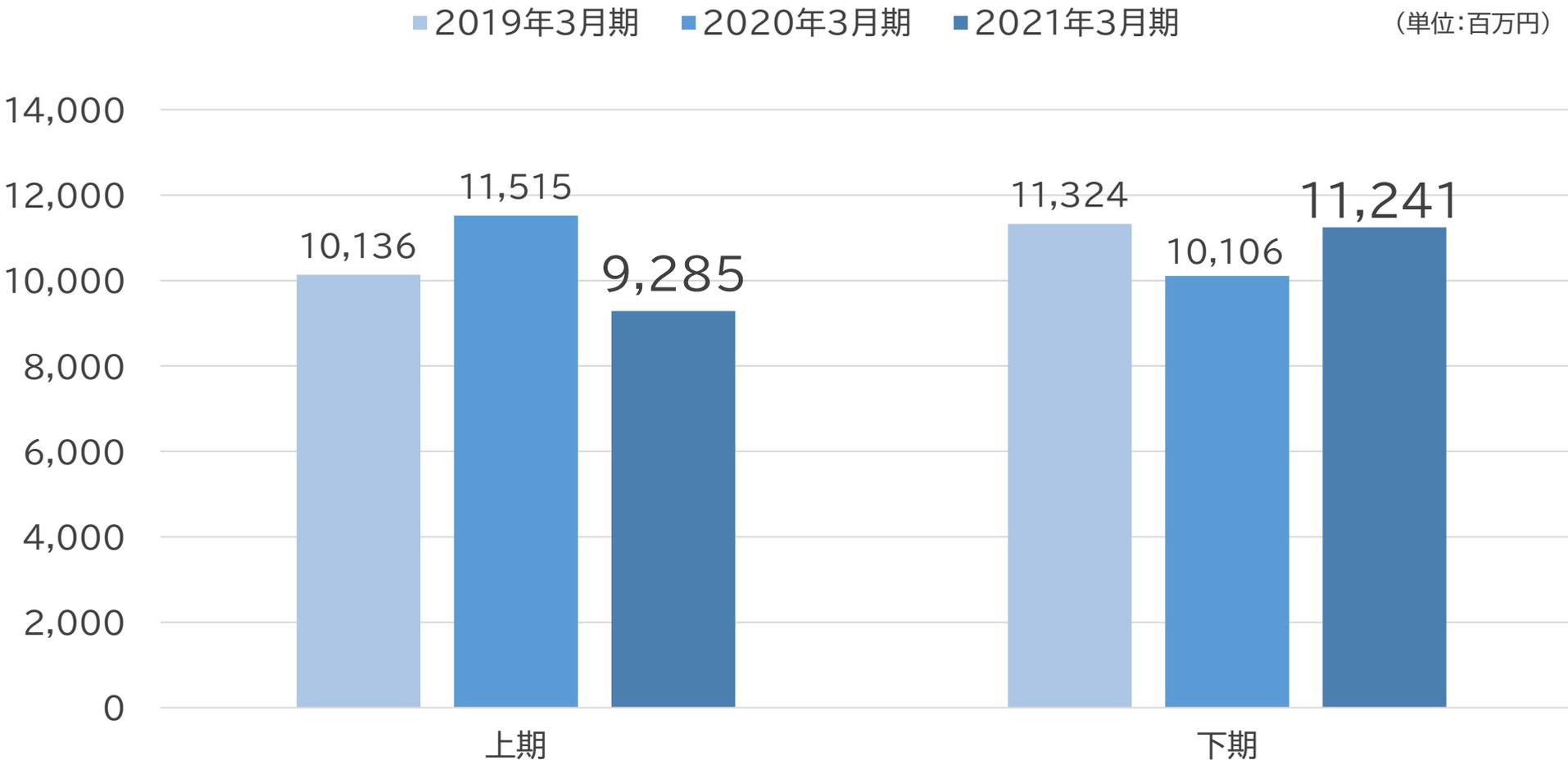
4. 会社概要

連結損益実績

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済・社会活動の停滞が塗料業界にも影響。
- 特に、戸建・集合住宅など、民間工事の着工遅延や停止は、製品販売及び工事の受注減となりましたが、第3四半期以降は上半期ほどの大きな変動はなく回復傾向。
- 結果、前期比で売上高1,095百万円減、営業利益26百万円減で着地。

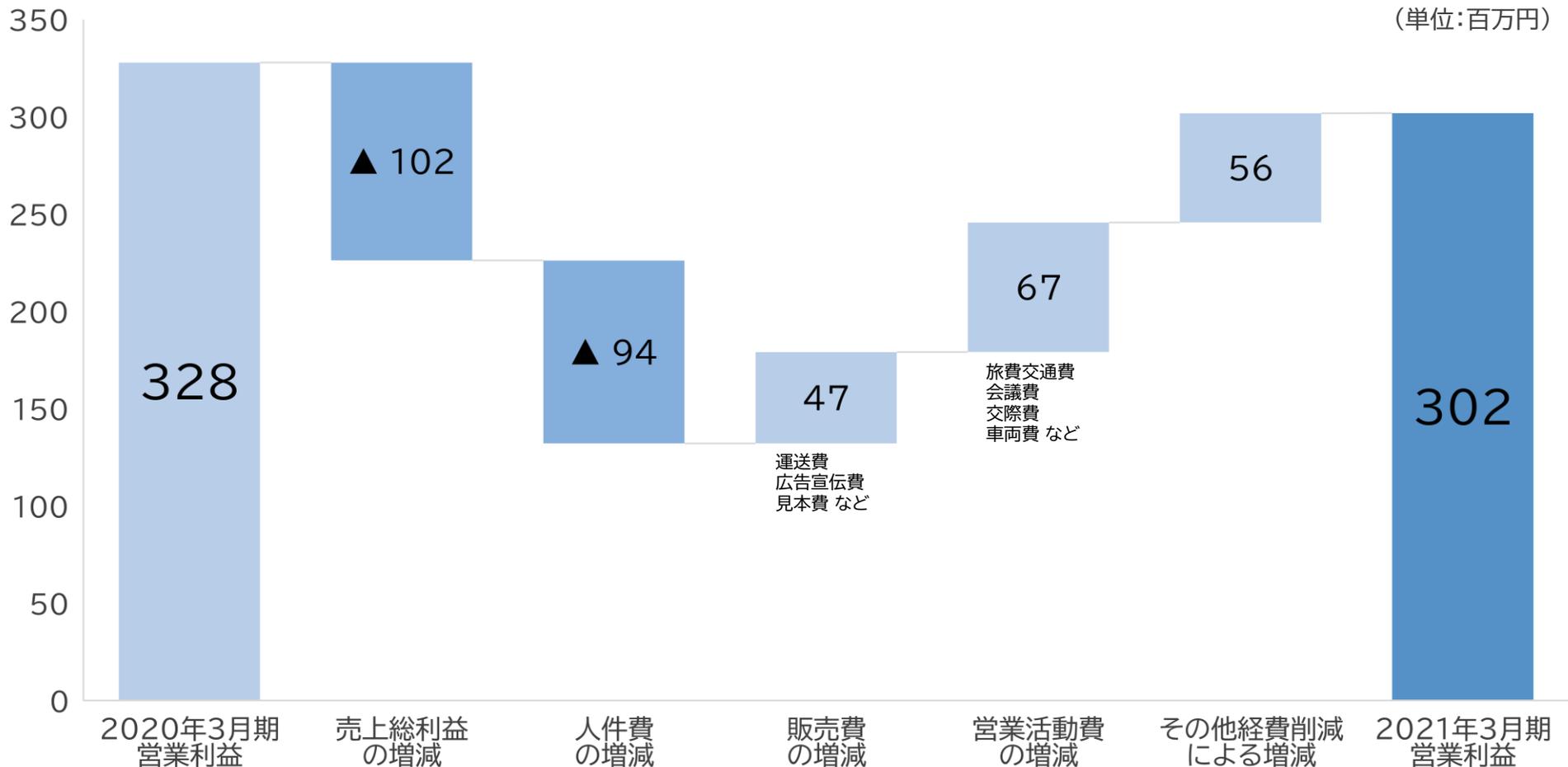
(単位:百万円)	2020年3月期		2021年3月期		増減額	増減率
	実績		実績			
売上高	21,622		20,527		▲ 1,095	▲ 5.1%
営業利益	328		302		▲ 26	▲ 8.0%
売上比	1.5%		1.5%			
経常利益	344		329		▲ 15	▲ 4.4%
売上比	1.6%		1.6%			
親会社に帰属する 当期純利益	154		163		+8	+5.5%
売上比	0.7%		0.8%			

- 上半期は、新型コロナウイルス感染症拡大により、見込み現場の遅延や停止、企業活動の制限による顧客情報の停滞、梅雨時期の長雨などの影響もより、売上高は前期比19.4%減で推移。
- 下半期は、新型コロナウイルスの影響が残るなか、感染対策を講じた活動と、塗り替え需要を中心とした市場の回復傾向がみられた事により、売上高は前期比11.2%増で着地。



連結営業利益の推移

- ▶ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減収で、売上総利益が減少。
- ▶ 連結対象会社が加わった事もあり、人件費が増加。
- ▶ 企業活動の制限による営業活動自粛と、社員の安全と健康を優先とした時差出勤・テレワークの実施、リモート・Webなどを有効活用した事もあり販管費が減少。
- ▶ 結果、前期比26百万円減の302百万円で着地。



販売活動の推移①

国内汎用製品の販売



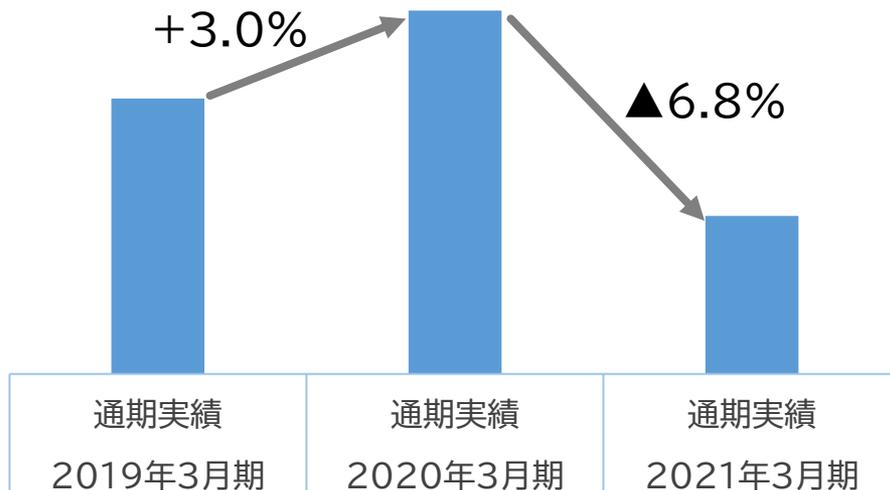
汎用製品の販売活動では、コロナ禍による現場の遅延・停止や、営業訪問自粛の影響により、顧客情報の停滞と新規攻略及び情報の入手が困難であった事から、前期を下回る結果となりました。

国内重点製品の販売

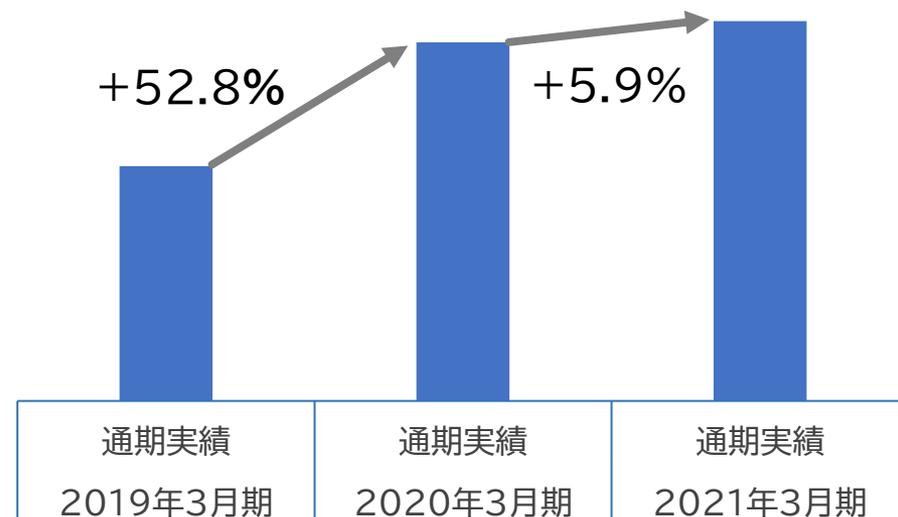


重点製品の販売活動では、高付加価値製品の普及・提案活動を図りました。シリコン・ふっ素系塗料の製品群は、コロナ禍による現場の遅延・停止が影響して前期比6.8%減少となりました。剥離剤は、解体・改修工事に伴う石綿含有建築用仕上塗材の除去や、橋梁塗替え工事によるPCB・鉛・クロム含有塗膜の除去において、品質・作業性ともに高評価を頂き前期比5.9%増加しました。

シリコン・ふっ素系塗料販売数量の推移



剥離剤販売数量の推移





販売活動の推移②

➤ 新製品上市

「下地から仕上げまでの総合塗料メーカーをめざす」方針のもと、新たに10製品を上市。

4月2日発売

1液水系軒天用アクリルシリコン樹脂仕上塗材

「ノキテンファインSi」

戸建・集合住宅などの軒天塗替え用として、ラインアップしました。



8月17日発売

光触媒作用除菌脱臭装置

「ラジカルバスターV1」

光触媒作用で、抗ウイルス・除菌・脱臭の性能を発揮する装置です。



10月2日発売

1液水系無機有機ハイブリッドふっ素樹脂系外壁用高日射反射率塗料

「水系ファインコートフッ素遮熱」

外壁用遮熱塗料として、ラインアップしました。



10月2日発売

2液水系無機有機ハイブリッドふっ素樹脂系外壁用高日射反射率塗料

「水系ファインコートフッ素DX遮熱」

外壁用遮熱塗料として、ラインアップしました。



10月2日発売

1液水系反応硬化形シリコン樹脂系外壁用高日射反射率塗料

「キクスイ ロイヤルシリコン遮熱」

外壁用遮熱塗料として、ラインアップしました。



10月2日発売

超耐候性創造的漆喰風仕上塗材

「グラナダF」

グラナダシリーズのふっ素グレードとして、ラインアップしました。



1月5日発売

カチオン系アクリルポリマーセメントモルタル

「キクスイ カチオン極」

薄塗りから厚塗りまで対応を可能とした下地調整材の決定版。



1月5日発売

セルローズナノファイバー含有特殊微弾性フィラー

「キクスイセルナノフィラーD」

新環境配慮材料を配合した製品として、ラインアップしました。



1月5日発売

2液水系ふっ素樹脂クリアー

「水系スーパーUVコートクリアーF」

高意匠サイディングの塗り替え用として、ラインアップしました。



1月5日発売

2液水系アクリルシリコン樹脂クリアー

「水系スーパーUVコートクリアーSi」

高意匠サイディングの塗り替え用として、ラインアップしました。



販売活動の推移③

▶ 差別化製品の販売



外壁、屋根、内装など、塗るだけで断熱・遮熱効果による省エネが期待できる「キクスイガイナ」が、順調に増加しました。ロングセラー製品の、内装の壁・天井・鉄骨柱/梁・金属屋根裏など、塗るだけで結露防止が期待できる「ケツロナイン」と、住宅基礎巾木のひび割れ・中性化対策になる専用塗料「基礎ガード」も堅調に推移し、前期を上回りました。



▶ メーカー責任施工事業



メーカー責任施工事業では、受注予定工事の延期・停止などにより、戸建住宅の塗替え及び、それ以外の特殊工事(耐火・断熱・アスベストなど)において、前期を下回りました。

▶ 海外事業



中国市場では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が残り、前期を下回る結果となりました。

※海外グループ各社は、連結期間1月～12月で連結しています。

※当社グループは、単一セグメントであるため、業績情報の記載を省略しております。

1. 2021年3月期 決算概要

2. 2022年3月期 決算予想

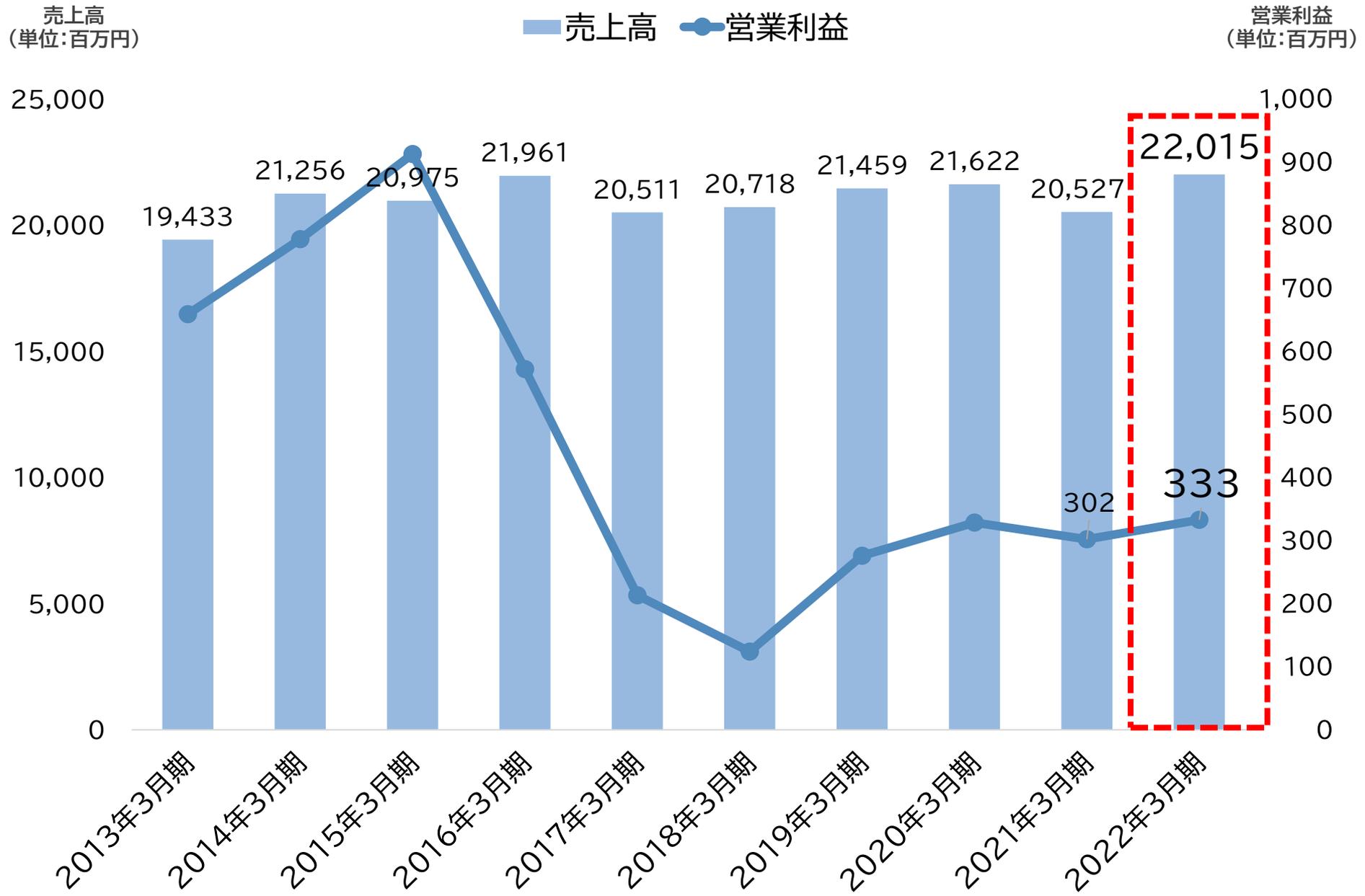
3. 2022年3月期 事業活動

4. 会社概要

- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種への期待が高まるものの、変異株による感染拡大もあり収束時期を見通すことが難しく、依然として景気の先行き不透明な状況が続くと予想。
- 塗り替え市場を中心に、高付加価値製品の販売と、高品質な完成塗膜を提供する工事受注に注力。
- 全社コスト削減を継続的に行い、経営の効率化を目指す。

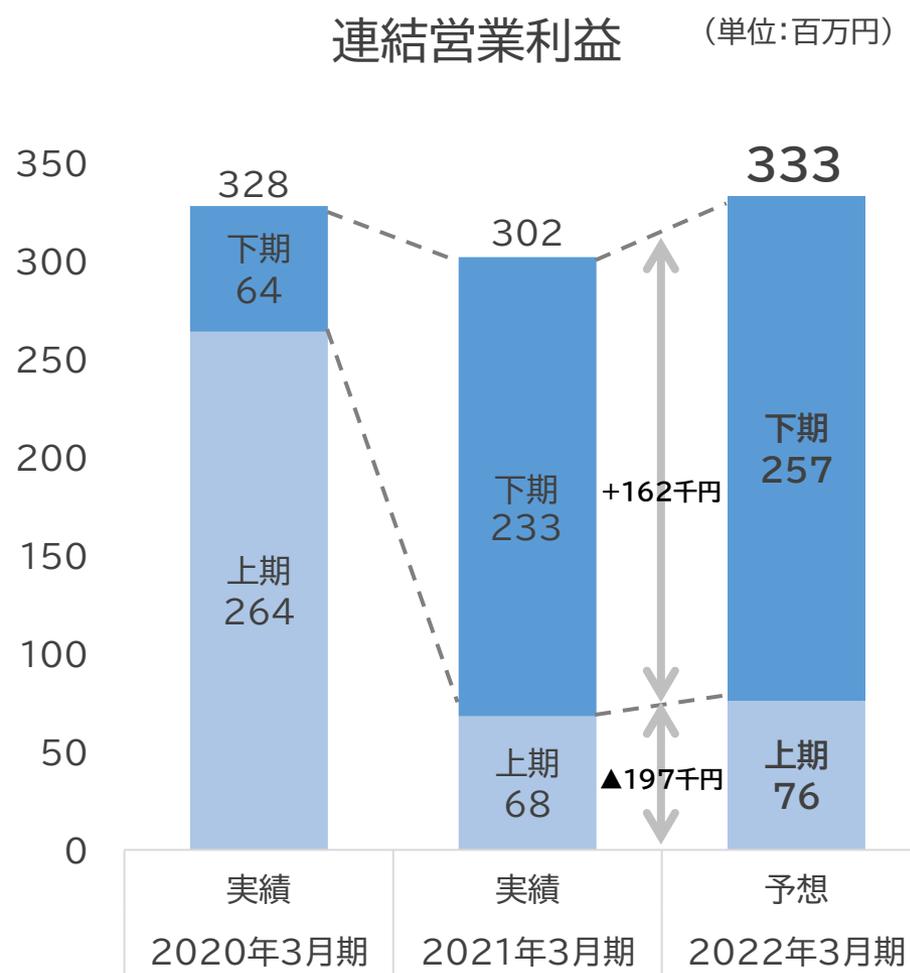
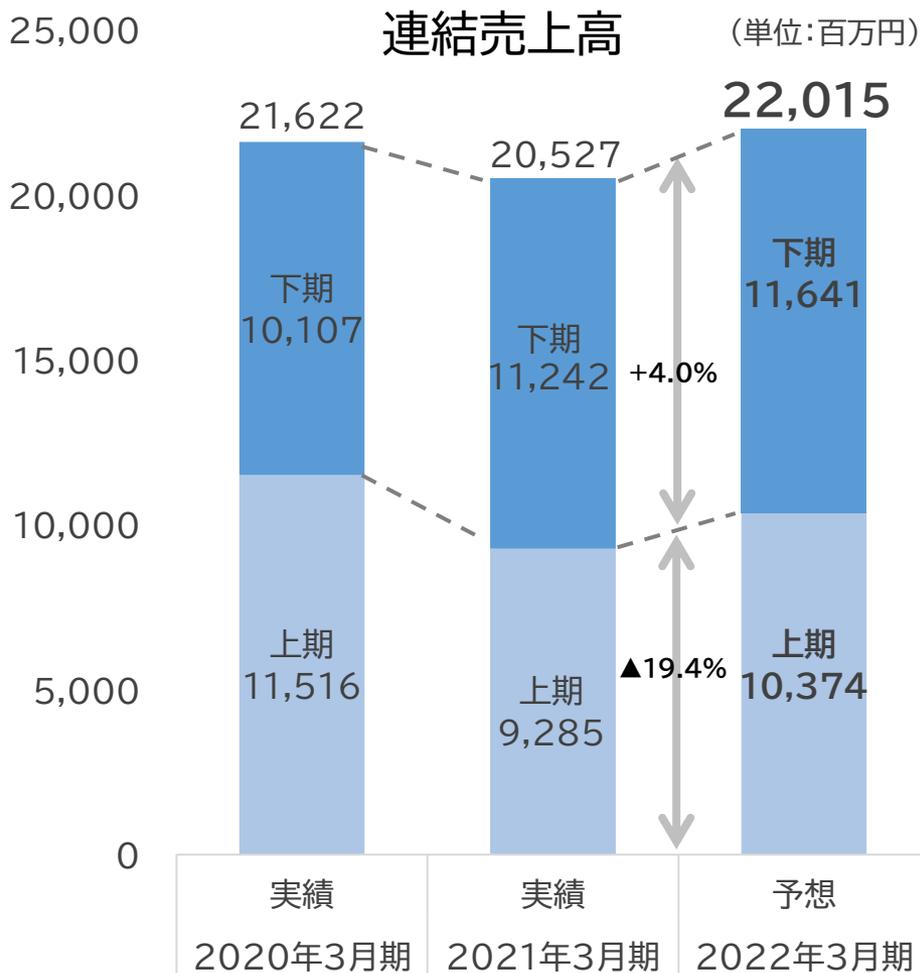
(単位:百万円)	2021年3月期		2022年3月期		増減額	増減率
	実績		予想			
売上高	20,527		22,015		+1,488	+7.2%
営業利益	302		333		+31	+10.2%
	売上比	1.5%	1.5%			
経常利益	329		392		+63	+19.0%
	売上比	1.6%	1.8%			
親会社に帰属する 当期純利益	163		199		+36	+21.7%
	売上比	0.8%	0.9%			

年度別連結業績推移



連結業績推移

- 売上高は、前期ほどの新型コロナウイルス感染症拡大による現場遅延・停止などの影響は少なく、前期に遅延・停止したストック現場が着工することで前期比で増収を予想。
- 営業利益は、高付加価値製品の拡販による売上原価低減と、働き方改革やWeb活用による経費削減により、前期比で増益を予測。



1. 2021年3月期 決算概要
2. 2022年3月期 決算予想
- 3. 2022年3月期 事業活動**
4. 会社概要

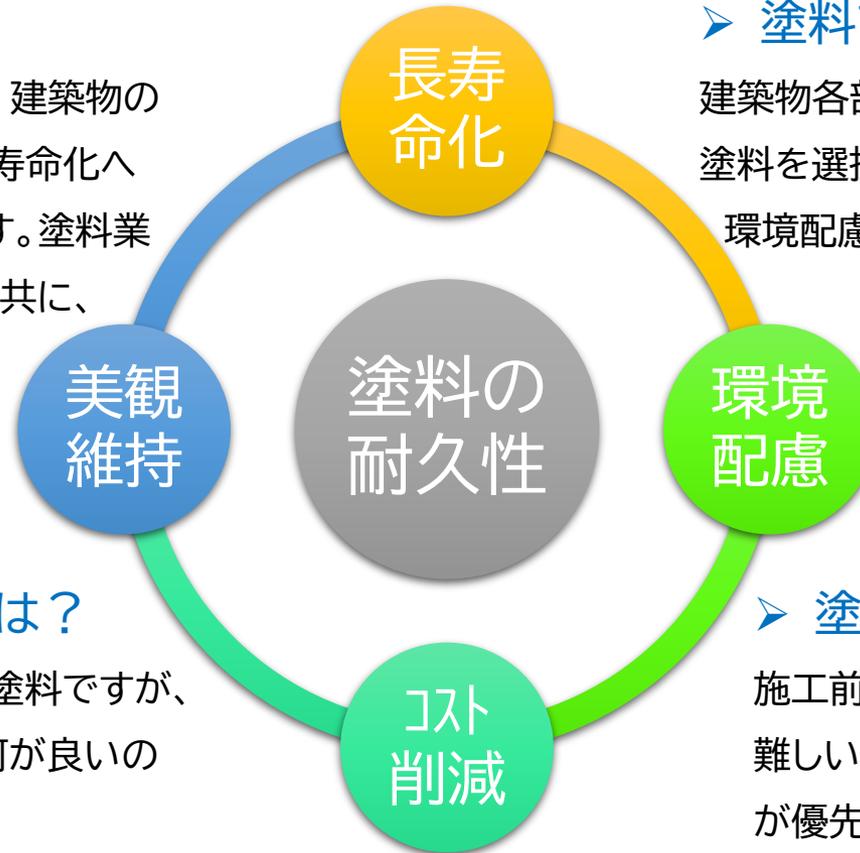
【塗料の耐久性の需要性を訴求】 環境に優しく、コスト削減に繋がるソリューション

➤ 建築業界の課題

持続可能な社会の実現のため、建築物の省資源化、省エネルギー化、長寿命化への取り組みが推進されています。塗料業界でも、塗替えニーズの拡大と共に、長寿命化の要望に対応する付加価値製品の開発が促進。

➤ 耐久性の高い塗料とは？

一般的には、シリコンやふっ素塗料ですが、種類が多くどこのメーカーの何が良いのかわからない。



➤ 塗料でできる事は何だろう？

建築物各部位の保護として、耐候性の高い塗料を選択する事で、長寿命化、美観維持、環境配慮、コスト削減に貢献できます。

➤ 塗料の選び方

施工前の製品では、品質の優劣判断が難しい。ブランド、価格、デリバリーなどが優先されている。本当に良いの？

業界初!! 耐久性の根拠を可視化。配合添加剤〔**BASF光安定剤: Tinuvin®**〕のロゴマークを、製品缶に表記しました。

【塗料の耐久性の需要性を訴求】

環境に優しく、コスト削減に繋がるソリューション

耐久性グレード ★

1液水系高耐候性アクリルシリコン樹脂塗料

「水系ファインコートシリコン」

汎用性No.1



耐久性グレード ★★

1液水系反応硬化形シリコン樹脂塗料

「キクスイロイヤルシリコン」

人気No.1



BASF共同開発

Tinuvin®(チヌビン)配合専用樹脂採用製品

耐久性グレード ★★★

1液水系無機有機ハイブリッドふっ素樹脂塗料

「水系ファインコートフッ素」

最高級



BASFの光安定剤「Tinuvin®」(チヌビン)は、自動車や建材のコーティング剤に配合されるなど、建築用塗料以上に耐久性が求められる幅広い分野で、多数の実績を持つ添加剤です。この「Tinuvin®」を配合した3製品は、建物の長寿命化、美観維持、環境配慮、コスト削減など、持続可能な社会の課題に貢献します。

販売活動②

【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】
レベル3(石綿含有建築用仕上塗材)の対策として、剥離剤の普及・提案活動を強化。

《環境省》大気汚染防止法の一部を改正する法律が令和2年6月5日に公布されました。

▼改正概要

建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、全ての石綿含有建材への規制対象を拡大、都道府県等へ事前調査結果報告の義務付け及び作業基準遵守の徹底のための直接罰の創設等、対策が一層強化。※一部の規定を除き、令和3年4月より施行されました。

✓ 規制対象建材の拡大



レベル3対策工法:塗膜除去推奨製品
新環境配慮型剥離剤

「キクスイSPリムーバーエコ」

✓ 事前調査の信頼性の確保



事前調査は有資格者を活用

一般建築物石綿含有建材調査者: **12名**在籍
(2021/3末時点)

✓ 罰則の強化・対象拡大

✓ 作業記録の作成・保存

◇剥離剤の塗布



◇塗膜の除去



メーカー責任施工事業の活動①

【安全・品質・コンプライアンスの充実】

キクスイでは、下地から仕上げまでの一貫した施工サービスを全国展開。



リフォームしないとどうなるの？

外壁



変色・雨垂れ等の汚れ



藻・カビ



手に粉がつく
(チョーキング現象)



表層の剥がれ

シーリング
(壁の継ぎ目)



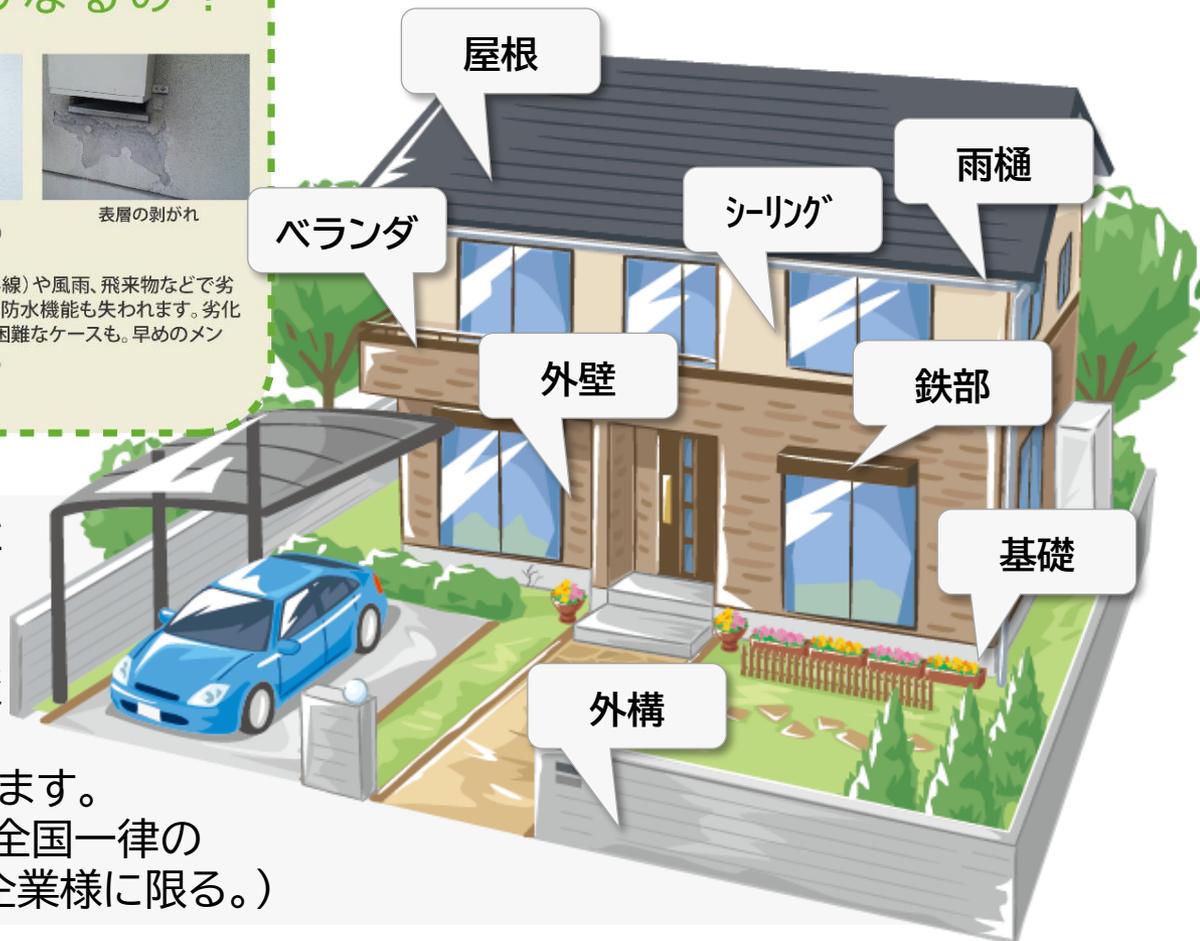
ひび割れ



破断

建物は、太陽光(紫外線)や風雨、飛来物などで劣化し、美観だけでなく防水機能も失われます。劣化が酷い場合、修復が困難なケースも。早めのメンテナンスが肝心です。

塗料メーカー自らが施工まで行うことで、責任の一元化が実現できるほか、適正な施工の実施とそれによる塗膜保証、メーカーの目から見た現場調査に基づく適切な製品選定や、カラーの提案など様々なメリットが実現しています。また、全国規模の施工体制を構築し、全国一律のサービスを提供しています。(※提携企業様に限る。)



【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】

防火・耐火・アスベストなど専門性の高い特殊塗料は、メーカー責任施工体制で対応。

環境配慮



石綿含有塗膜除去
有害物質含有塗膜除去
石綿飛散防止工法

アスベスト対策

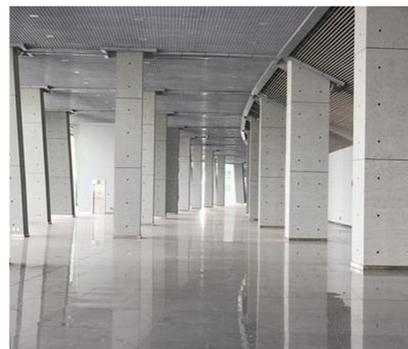
耐火断熱



耐火被覆材(1h・2h)
不燃断熱材
複合不燃被覆材

法令遵守

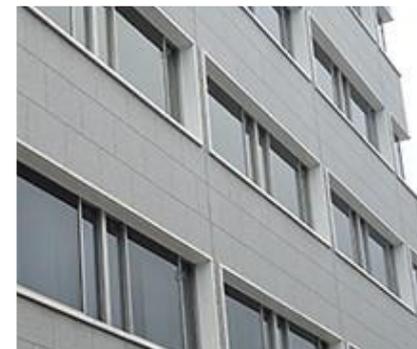
特殊塗料



コンクリート保護工法
躯体改修工法

長寿命化対策

意匠建材



シート状装飾材
セラミックタイル

剥落対策

周辺環境への配慮、建物の機能付加・復旧、作業員の安全を考え、最適な工法・製品で施工仕様を提案し、確かな専門知識と経験で、安全かつ品質の高い工事体制を提供。

1. 2021年3月期 決算概要
2. 2022年3月期 決算予想
3. 2022年3月期 事業活動
- 4. 会社概要**

名古屋証券取引所 二部上場 東京証券取引所 二部上場

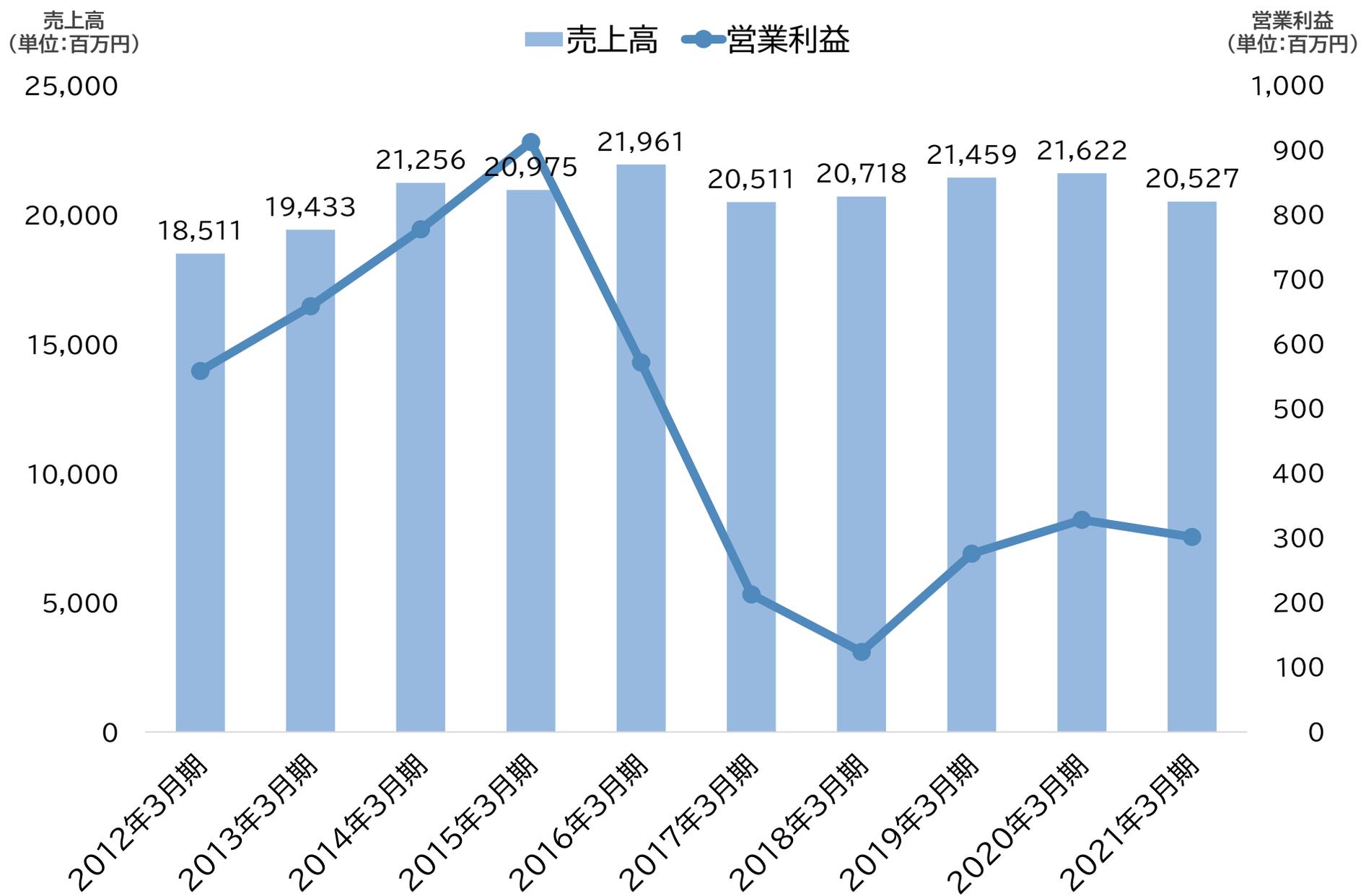
- 本社:名古屋市中区錦二丁目
19番25号 日本生命広小路ビル
- 創業:1959年5月21日(昭和34年)
- 資本金:19億7,273万円
- 従業員数:469名(2021年3月末)
- 事業内容:建築仕上材
建築下地調整材
タイル用接着材
ビルリフレッシュ工事
(住宅リフォーム)
その他

《 沿革 》

- 1959年5月 遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業
- 1963年6月 菊水化学工業(株)に社名変更
- 1969年5月 愛知県犬山市に犬山工場を建設
- 1973年1月 福岡県粕屋郡に福岡工場を建設
- 1976年11月 JISA6909の取得を開始
- 1977年9月 茨城県古河市に茨城工場を建設
- 1988年11月 名古屋証券取引所二部に上場
- 1991年2月 岐阜県各務ヶ原市に技術開発施設建設
- 1999年3月 ISO9001を取得
- 2004年4月 菊水化工(上海)有限公司を設立
- 2005年3月 住宅事業本部を新設。全国展開を開始
- 2010年1月 日本スタッコを子会社化
- 2014年12月 東京証券取引所二部に上場
- 2015年4月 菊水香港有限公司を設立
- 2016年1月 菊水建材科技(常熟)有限公司を設立
台湾菊水股份有限公司を設立
- 2017年5月 中国江蘇省常熟市で工場を開業
- 2017年7月 愛知県瀬戸市で東海工場が竣工
- 2018年1月 犬山工場を全面改築
- 2020年6月 茨城工場に溶剤調色工場を増築

※2021年3月末日現在

年度別連結業績推移



《 社是 》

みんなのために

よりよい商品

ゆたかな愛情

～ 持続可能な社会への貢献 ～

《 経営方針 》

下地から仕上げまでの
総合塗料メーカーをめざす

～ 建物など構造物の

長寿命化の一翼を担う ～

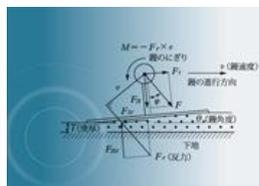
《 基本方針 》

1. われわれの力でやり遂げよう
2. 科学性を高めよう
3. 利益をより多く求めよう
4. 創造性を高めよう
5. コストダウンを推し進めよう
6. レベルアップしよう

《 対処すべき課題 》

1. 人材の確保及び育成
2. 高品質、安全な製品及び工事の提供
3. 各部署連携によりコストダウンの推進
及びシナジー効果の創出
4. 収益力の向上

5つの事業内容



汎用塗料事業

建築用塗料の開発・製造・販売・特殊塗料(防耐火・断熱・アスベスト対策・他)の工事を行う事業。

製品販売

責任施工

住宅事業

ハウスメーカーを中心とする戸建住宅向け塗料の開発・塗替え工事により完成塗膜を提供する事業。

責任施工

海外事業

中国等の東アジアを中心とした塗料の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 菊水化工(上海) / 菊水香港 / 菊水建材科技(常熟) / 台湾菊水)

製品販売

無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 日本スタッコ)

製品販売

工業用塗料事業

ライン生産を行う企業向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

製品販売

kikusuiグループ

【国内】

▶菊水化学工業(株)

- 本社
- 工場[5拠点]
- 汎用塗料事業本部
- [5支店12営業所]
- 住宅事業本部
- [4営業部10営業所]
- 工業用塗料事業部
- 海外事業部

【国内グループ会社】

▶日本スタッコ(株)

【海外グループ会社】

- ▶菊水化工(上海)有限公司
- ▶菊水香港有限公司
- ▶菊水建材科技(常熟)有限公司
- ▶台湾菊水股份有限公司

本社	資材部	海外事業部
工業用塗料事業部	犬山工場	各務原工場
東海工場	技術部	金沢営業所
松本営業所	静岡営業所	名古屋支店
甲信北陸住宅営業所	静岡住宅営業所	東海住宅営業部

福岡工場
福岡支店
北九州営業所
鹿児島営業所
福岡住宅営業所
南九州住宅営業所

岡山営業所
広島営業所
広島住宅営業所

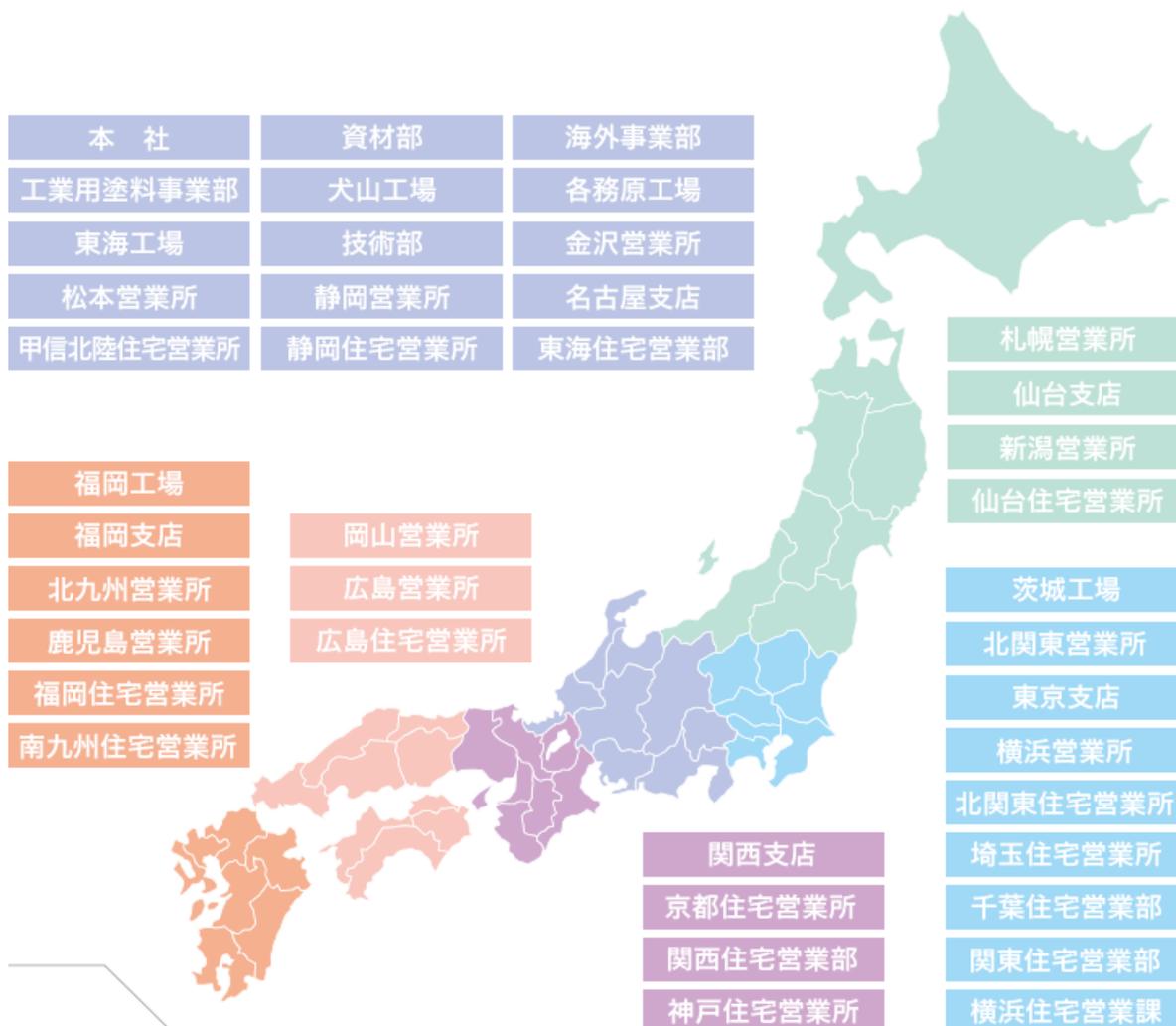
札幌営業所
仙台支店
新潟営業所
仙台住宅営業所

茨城工場
北関東営業所
東京支店
横浜営業所
北関東住宅営業所
埼玉住宅営業所
千葉住宅営業部
関東住宅営業部
横浜住宅営業課

関西支店
京都住宅営業所
関西住宅営業部
神戸住宅営業所

日本スタッコ株式会社	菊水化工(上海)有限公司
菊水建材科技(常熟)有限公司	台湾菊水股份有限公司

沖縄出張所

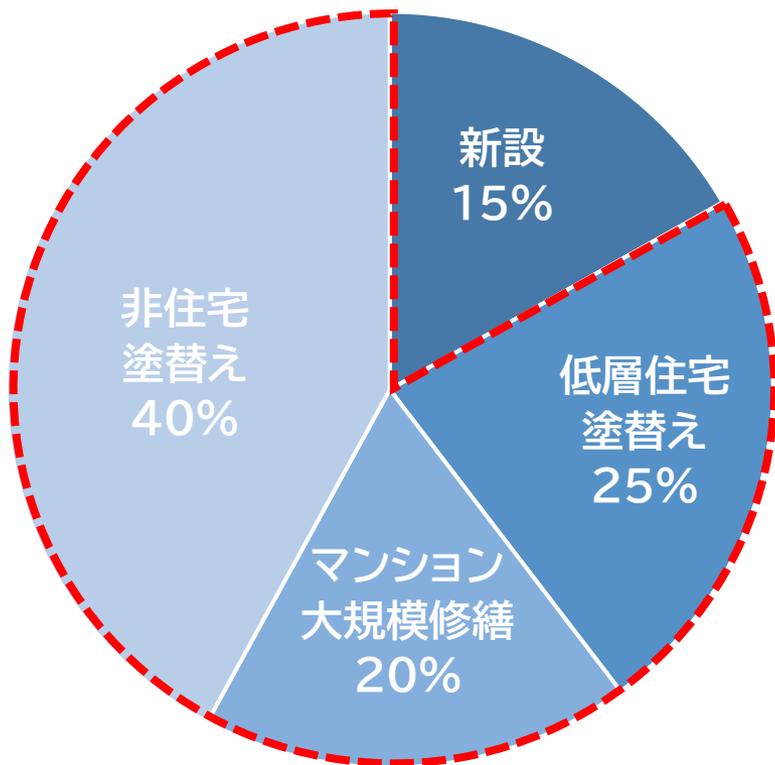


※上記地図に、海外グループ各社の拠点は印されておりません。

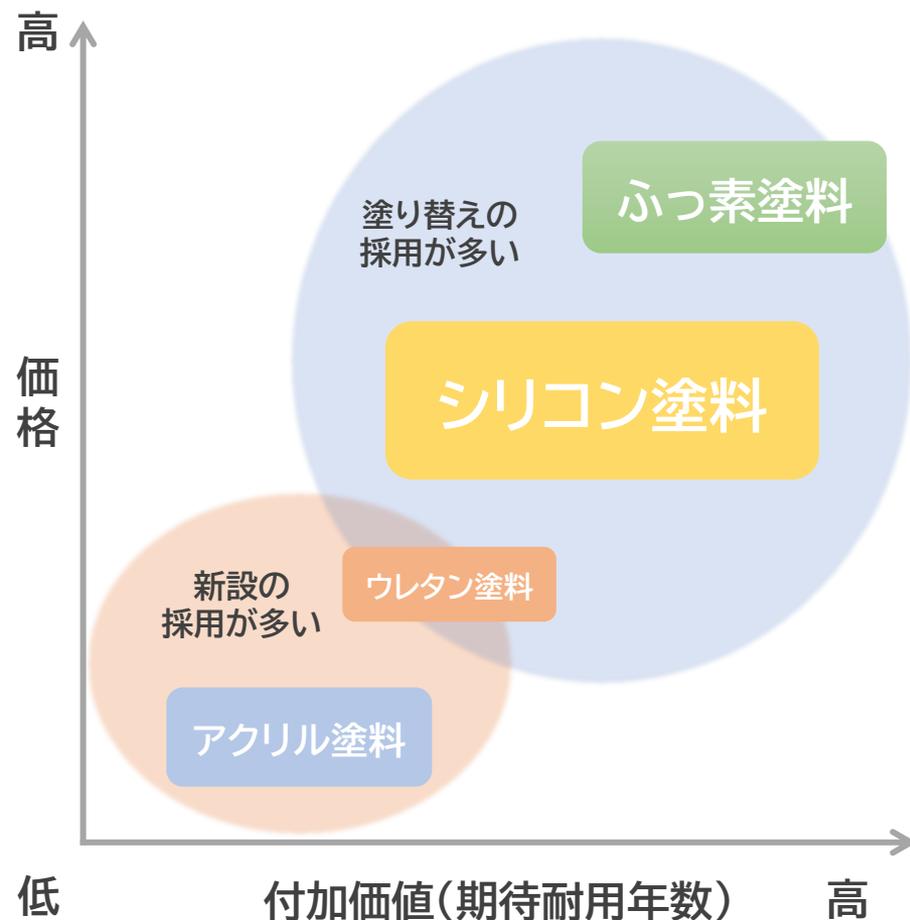
当社を取り巻く環境

- 建築用塗料の市場は、塗替え工事が全体の約85%を占める。
- シリコン塗料を中心とした高付加価値製品の需要が増加。

〔建築塗装工事〕



〔塗料の種類と市場規模イメージ〕



※参考資料:コーティングメディア「塗料・塗装白書-2019年度版-」



建築塗料業界

仕上材の種類
多い

「下地から仕上げまでの
総合塗料メーカーをめざす」



下地材の種類
少ない

下地材の種類
多い



その他の業界
(土木・防水・耐火・断熱など)

建材・左官業界
(下地補修・調整など)

仕上材の種類
少ない



本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先
菊水化学工業株式会社 管理本部
〒460-003 愛知県名古屋市中区錦二丁目19-25
TEL:052-300-2222